

経営比較分析表（令和6年度決算）

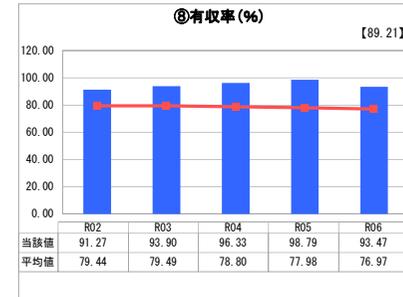
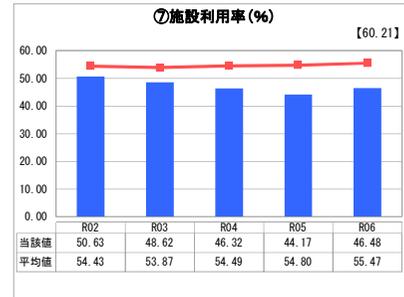
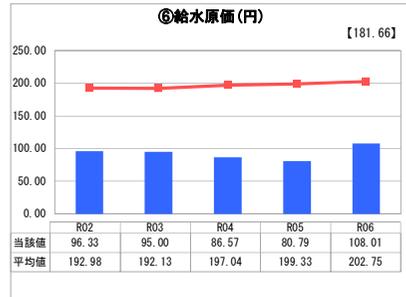
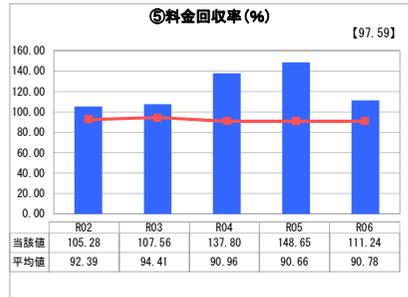
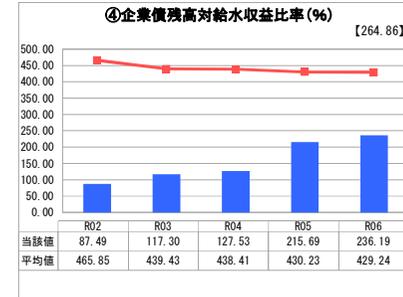
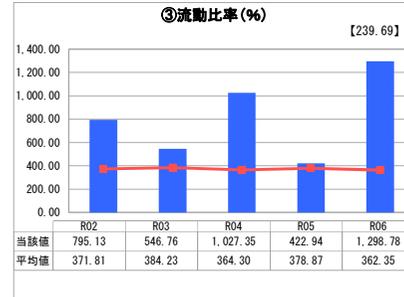
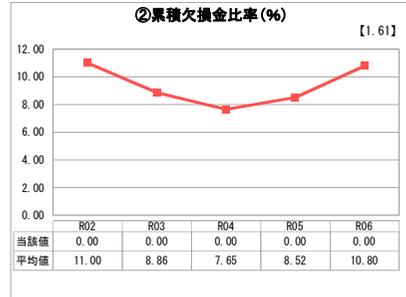
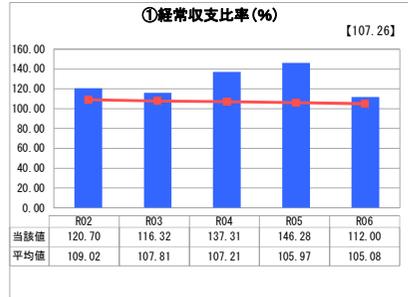
高知県 香美市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)	
-	77.21	55.20	2,310	

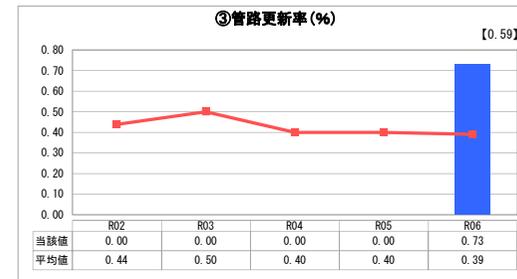
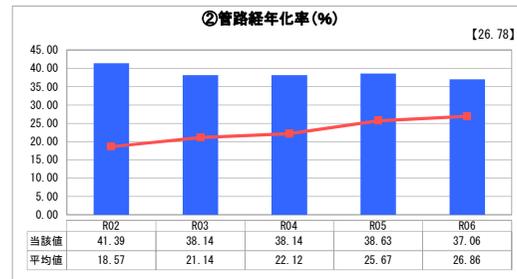
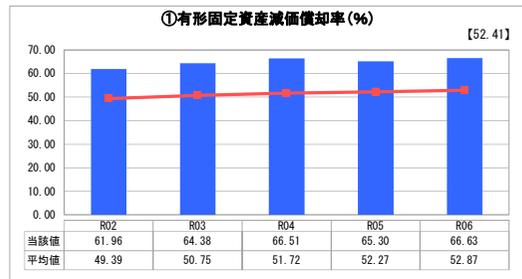
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
24,667	537.86	45.86
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
13,467	13.26	1,015.61

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の状況については、黒字ではあるものの、物価高騰等による営業費用の増加により、昨年度と比べると黒字割合が減少しています。
 企業債残高対給水収益比率は、全国平均を下回っているものの、基幹管路の耐震化事業による借入により増加傾向となっています。
 全体的には、健全な経営状況と言えますが、収益の減少と費用の増加が見込まれるため、経営状況に注意していきます。

2. 老朽化の状況について

類似団体と比べ管路経年化率が高い状態であり、水道施設の老朽化や経年管からの漏水による修繕費が増加しております。現在は、基幹管路の送配水管の耐震化を実施しており、優先度を考慮した基幹管路の耐震化・更新を進めています。

全体総括

給水人口は減少傾向にあり、給水収益の減少が予想される中で、物価高騰による営業費用の増加、水道施設老朽化に伴う維持管理費に加え、更新施設の減価償却費の増加、また耐震化事業の実施による企業債の借入により企業債償還額の増加も見込まれるため、経営は苦しくなると想定されます。そのため、適切な給水収益の確保を目的に令和3年度から段階的な水道料金の改定を行っており、令和9年5月検針分からは、使用水量1m³あたり税込16.5円の増額を行う予定です。
 今後も、送配水管の耐震化を進めるため、経営状況に注意しながら安定的な事業継続に努めます。